

一般質問通告表

平成29年第4回始良市議会定例会（11月28日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 堂森 忠夫	1. 加治木地区の活性化について	<p>(1) 加治木地区では、「複合新庁舎建設が進行すると寂れるのではないか」とか、公的機関や企業等の地区外への転出により、港町周辺の飲食店等は客数が減少したとの声が、更に高まってきた。私は過去の質問で、加治木港や県央の良さを活かし、黒川や加治木港の周辺地区に大手企業の配送センター誘致を述べてきたが、今後、この地区の土地利用や活性化推進計画等について、どのように前進を図るのか問う。</p> <p>(2) 新たな都市計画道路の朝日町通線が設計に入ったが、今後、用地買収計画や完成時期等を明確にし、早期着工と完成を目指し、地区の交通網アクセスを整え、活性化の前進を図れないか。</p> <p>(3) 加治木八景のなかで、最高な景観地である高岡公園周辺の自然を活かし、錦江湾に浮かぶ桜島と高千穂連山が見えて、憩いと癒し溢れる健康的で夢が広がる丘としてアピールし、大手企業が経営する国際ホテルの誘致推進を図り、交流人口の拡大を図れないか。</p>	市長
	2. (仮)永原団地建設計画について	<p>(1) (仮)永原団地建設用地の造成工事の進捗状況を市民に明らかにし、市外や校区内外へ発信して、団地建設後、即、満室になることが、永原小学校の活性化につながると推測する。よって、団地建設や入居者の募集と広報を早めた活動を展開できないか。</p> <p>(2) 建設用地の西側道路は、勾配のある直線的な農道が接しているが、周辺と敷地内の雨水排水を考慮する</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 農林業の振興について</p>	<p>と、造成工事前に将来的な周辺雨水対策計画を検討し、直線部分の道路拡幅や側溝の整備を図る計画で、設計図を作成できないかを問う。</p> <p>(1) 毎年、サル・イノシシ・シカなどの鳥獣被害が出ているのに、被害対策関連の事業は好転しない状況であるが、改善策の一つとして広域的な活動運営を図り、農林業の振興に寄与できないか。また、他市では補助金の不正が発覚したが、本市ではどのように対応しているか。</p> <p>(2) 少子高齢化により、農林業分野で働く人材育成が急務である。現在、福祉施設A型及びB型事業所では、農業から加工・販売までの6次産業化を目指し、農業振興に努めている事業所などがある。福祉事業所には、農業機械購入や農業施設等への補助金は支給されず、国が進める農業育成や活性化には矛盾点が多いと思うが、この課題等の改善を図れないか問う。</p> <p>(3) 蒲生や始良地区の水稻耕作地帯では、パイプラインや隧道と用水路等の整備を事業化して農業振興に務めている。しかし、加治木地区の川床水田地帯には2か所の隧道があり、毎年、自然災害等で、隧道入口には砂が堆積するなど被害が多く、長年に渡り不満の声が多い。未来へつなぐ農業振興対策のために、この地区の隧道や用水路の改良等を事業化する取組を図れないか問う。</p>	<p>市 長</p>
	<p>4. 市道の改良について</p>	<p>(1) 加治木町の上水道の木田ポンプ場の前面道路は、幅員は狭く未整備の状態である。高速道路高架橋の入口手前付近（カミゾノ電気の前面市道）は特に狭</p>	<p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>く、朝夕は混雑するが、水稻の収穫が終了したこの時期に拡幅等を図れないか。</p> <p>(2) 岩原バス停付近に位置する幸和寮の北側の前面市道沿いは、歩道の段差や側溝との段差があり、過去に歩行者や自転車が転倒する事故が起きている。地域住民は今まで何回も指摘したとのことだが、周辺住民が安全で安心な市道の改良に取り組めないか。</p>	
2. 吉村 賢一	1. 空き家対策のあり方	<p>始良市総合戦略改訂版が29年8月付で発表された。今回その中から複数の課題を抽出して質問する。</p> <p>基本目標2「訪れるなら“あいら”」の施策2「魅力的な生活空間の整備」に関連して、以下を問う。</p> <p>(1) 平成29年度当初予算で、空き家リフォーム支援事業に270万円が計上されたが、利用実績は地域的にどこが多いか。築年数、リフォーム内容、実績数はどうなっているか。</p> <p>(2) 中山間地域においては、動物のねぐらになったり、不審者の出入りや事件などはなかったのか。</p> <p>空き家に残る、実のなる木の伐採は進んだか。また、居住者リターンの呼び水になりえたか。</p> <p>(3) 街中や郊外に、かなりの空き家が老朽化したまま残っている。火事や台風等災害を想定すると早期の対策が必要であるが、これに市はどう対処しているか。</p> <p>(4) まだ住める街中の空き家対策はどの程度進んでいるか。土地家屋の流通は民業ではあるが、行政としても何らかの指導・指針・条例を打ち出せないのか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 歴史ある建物・ 建造物の保存</p> <p>3. 子育て支援の環 境</p>	<p>(5) 公園の少ない地域においては空き地の有効利用を打ち出せないか。</p> <p>(6) 所有者不明の土地の取扱いはどうなっているか。</p> <p>基本目標2「訪れるなら“あいら”」の施策3「地域の魅力と資源を活かした観光の振興」の中で、既存の観光資源の掘り起こしとして、11月2日に森山家住宅が再生オープンした。</p> <p>(1) 今後とも歴史ある建物が無償譲渡されるなら、市として修復保存を考えられないか。</p> <p>(2) 現状において、価値ある建物・建造物の修繕が困難な家主に対する補助制度を検討できないか。</p> <p>基本目標3「子育てなら“あいら”」の施策2「子育てを支援するための環境整備」について、以下を問う。</p> <p>(1) 待機児童の数は実質何人か。</p> <p>(2) 4公立保育所の民間譲渡の動きはあるか。</p> <p>(3) 小山田保育所の移転案は進んでいるか。児童クラブ等複合施設として整備を図れないか。</p>	<p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長</p>
3. 新福 愛子	1. 快適で暮らしやすいまちを目指す環境整備	<p>住みやすく・住み続けたいまち始良市のまちづくりには、多様な人が安心して快適に暮らせる環境整備が必要である。</p> <p>(1) 増加傾向にある市内在住の外国人や外国人労働者の方々の中には、日本語を十分に話せない方も多く、ケガや病気・災害時などには手助けが必要な場合もある。119番通報や救急搬送、災害時の対応について問う。</p> <p>(2) 外見からはわからない障がいや病</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 新庁舎建設に市民が安心して相談できる環境整備を</p> <p>3. 夜間中学の設置</p>	<p>気・不自由がある人が身につけ、周りからの援助を求めやすくするための「ヘルプカード」が全国の自治体で配布され始めている。</p> <p>例えば、「視力障害があり、緊急時は周囲の状況を伝えてください」といったメッセージや連絡先、かかりつけの医療機関名などを記入して携帯してもらい、外出先や事故や災害などで困ったときにカードを提示して、周囲に配慮や手助けを求めやすくするためにも好評である。本市での「安心カード」に加えて、配布を検討できないか。</p> <p>現在、庁舎内では複数の相談窓口が設置されているが、プライバシーの保護・配慮という観点からも改善を求める声が寄せられている。</p> <p>手狭な庁舎ではいたしかたない現状も理解できるが、新庁舎建設では各種相談窓口について、どのような検討が進んでいるのか。また、完成までの間にどのような工夫が考えられるかを問う。</p> <p>戦争や貧困などの事情で学校に通えなかった人たちを対象にした公立の夜間中学が、これまで入学を原則認めなかった中学既卒者に対して門戸を広げている。また、文科省は不登校などの理由で義務教育を実質的に受けていない人が増えていることを重くみて、受入れを増やすよう自治体に促している。</p> <p>学びなおしの場として話題となっている夜間中学の設置を本市で実現できないものかを問う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 竹下日出志	1. 公共交通網の維持・強化について	<p>(1) 霧島市では、誰もが分かりやすく、安心して外出（移動）できる環境づくりや公共交通の利用促進などに地域全体で取り組むことを目指している。その一環として、公共交通での移動や回遊をもっと便利にすることなどを考えるため、市内に在住・在勤・在学している方が参加できる「交通まちづくりトーク」を開催している。</p> <p>本市でも「交通まちづくりトーク」を実施する考えはないか。</p> <p>(2) 霧島市では、事前予約制の乗り合いタクシーによる「デマンド交通」の実証運行を始めている。過疎高齢化が進む地域の利用者ニーズに応えるのが目的である。初めての試みで、市が民間のタクシー会社に委託して運行する。</p> <p>本市でも、住民の方々の交通手段を確保するために、デマンド交通を運行する考えはないか。</p>	市 長 教育委員長
	2. 地域みんなで子どもの未来を応援する「子ども食堂」の支援について	<p>(1) 北九州では、仕事などの都合で保護者の帰宅が遅くなる家庭も多く、一人でご飯を食べる子どもが増えてきている。このため、子どもたちが多くの人たちと触れ合い、安心して過ごすことができる居場所づくり「子ども食堂」をモデル的に実施している。</p> <p>本市でも、安心して過ごせる「子ども食堂」を提供する考えはないか。</p> <p>(2) 孤食をわびしく感じるのは、子どもたちだけではない。若者も高齢者も、仕事で疲れている母親や父親も利用できる、より多くの人たちが「自分の居場所」と感じられることが理想である。</p> <p>さまざまな人たちの多様な価値観に触れながら「だんらん」を提供する</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 災害に対応する体制の整備について</p>	<p>子ども専用食堂でない、本市独自の「にこにこ食堂」として提供する考えはないか。</p> <p>(1) HUG（「ハグ」H：避難所、U：運営、G：ゲーム＝避難所運営ゲーム）は、避難所運営を皆で考える方法として静岡県が開発したものである。英語の「抱きしめる」という意味もかけ合わせている。</p> <p>避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを避難所の体育館や教室に見立てた平面図に、どれだけ適切に配置できるか。また、避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームである。</p> <p>平成29年度始良市総合防災訓練では、総合運動公園の体育館で避難所運営訓練として、HUGも実施された。</p> <p>今回の体育館（避難所）では、何人の方がHUGコーナーに参加されたか。</p> <p>また、今後消防団や地域コミュニティ協議会、市内事業者、中学生や高校生、市民への広報等の取組をどのように考えているか。</p> <p>(2) けん引式車いす補助装置「JINRIKI」は、車いすに装着することによって人力でのけん引を可能にし、坂道や段差などで移動をスムーズにするものである。災害など緊急避難時に誰でも車いすをけん引して移動させることができるほか、バリアフリー観光にも役立つという。日常生活でも利用できることから「介護負担の軽減にもつながる」とし、普及が求められている。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	4. 投票率向上の取組について	<p>本市でもバリアフリー環境の向上に向け、けん引式車いす補助装置を導入する考えはないか。</p> <p>(1) 若者を初めとする有権者の投票率が低下傾向にある中、有権者が投票しやすい環境を整備し、投票率の向上を図っていくことは喫緊の課題である。</p> <p>平成28年の参議院選挙から選挙権が18歳に引き下げられ、有権者一人ひとりに着目した、更なる投票機会の創出や利便性の向上が求められている。</p> <p>先進地事例では、期日前投票所を通勤者が多く利用する主要駅の構内や、交通の利便性にすぐれたショッピングセンター内の通路に設置するなど各自治体で積極的な取組が注目されている。</p> <p>本市でも、イオンタウンなど若い人が集まりやすいところへの期日前投票所を設置する考えはないか。</p> <p>(2) 児童生徒が社会の一員として自立し、権利と義務の行使により、社会に積極的に関わろうとする態度を身につけるため、シチズンシップ教育を推進することは重要である。</p> <p>選挙権が18歳に引き下げられ、投票機会の創出として高校生を期日前投票所や投票所の立会人に選出する考えはないか。</p>	市 長 教育委員長 選挙管理 委員長
5. 萩原 哲郎	1. 物産館設置について	<p>始良地区に物産館設置の話があったが、その後計画が進んだということを見聞かない。</p> <p>山田地区住民の方々から、地元のスーパーは撤退し、買物等をするにも遠くま</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. スマートインターチェンジ及び周辺の歩道設置について</p>	<p>で出向き、大変である。コンビニひとつなく、車の免許等を返納された方々は、買物に行くのに困っている状態であると伺っている。</p> <p>川内加治木線も道路が改良され、伊集院蒲生溝辺線も道路が改良中であり、ますます交通量も増加していくことが予想される現状を考えると、山田地区住民が少しでも買物等ができ、賑わいを創出できるよう、山田団地辺りに物産館設置の考えはないか問う。</p> <p>平成20年、スマートインターチェンジ設置に向けて質問し、22年3月に県への設置要望、23年9月に実施計画書作成業務委託、24年2月に第1回目の打合せ会開催、25年6月に国土交通省の連結許可、詳細な測量設計、26年度以降に用地取得、整備工事着手という経過で、30年度4月に供用開始の予定となった。</p> <p>(1) 供用開始まで残り5か月であるが、進捗状況を問う。</p> <p>(2) 用地買収状況を問う。</p> <p>(3) スマートインターチェンジ周辺の歩道は、片側歩道の設置になると思うが、供用開始が始まると交通量も多くなり、歩道がない所は、歩行者にとっては危険性も増してくる。</p> <p>森山交差点から始良インター方面は歩道がなく、危ないため、歩道設置の考えはないか問う。</p>	市 長
	<p>3. 鹿児島マラソンについて</p>	<p>前回の鹿児島マラソンは、雨天に加え、気温が低いという悪天候の中での開催であった。応援の方々も寒く、途中で帰宅される方も多かったようだ。最後まで応援された方や、ボランティア活動の方</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>もご苦労されたことと思う。</p> <p>来年もこの大会は開催されるが、参加申込みの抽選について次のとおり問う。</p> <p>(1) 大会を盛り上げるためにも、上位200名または3時間以内の選手は、自動的に出場権を与えるというような運営をされた方が、記録も伸びて全国的にも有名な大会になると思うが、主催者に提案できないか問う。</p> <p>(2) 前回も質問したが、鹿児島市民枠は1,500人である。しかし、始良市は協力市なのに、市民枠は0人である。市民の要望もあり、応援者も多いことから、始良市の市民枠も50~100人位は欲しいと思うが、相談はできないか問う。</p>	

